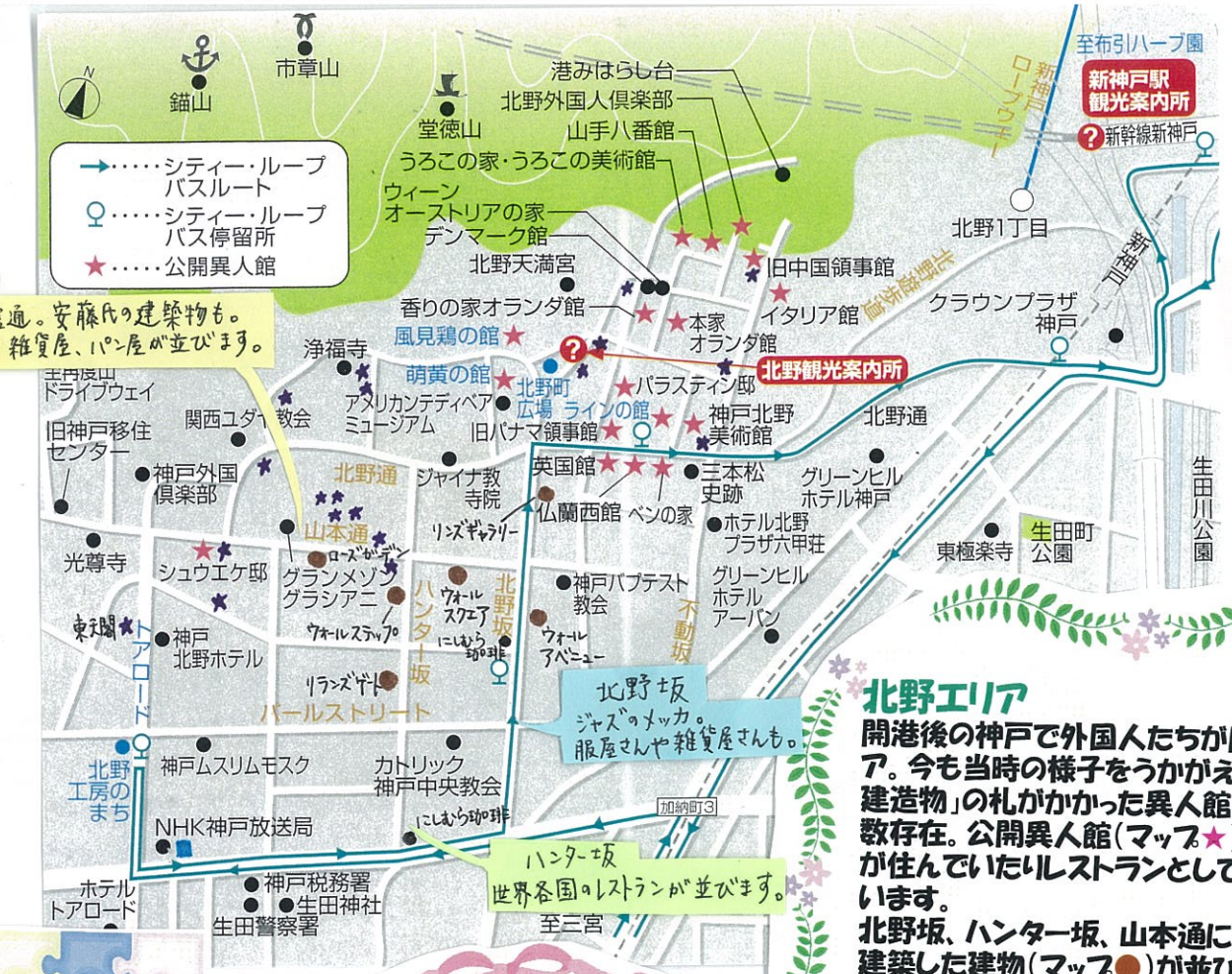
県庁エリア

知る人ぞ知る穴場エリア。兵庫県庁の周りには、静かなたたずまいのカフェや味に定評のあるレストランも。兵庫県公館は神戸コレクションのステージにもなった、レトロで重厚な趣のある洋館。日本庭園で有名な相楽園の中にも古い建物があります。また、朱塗りの柱と青い屋根瓦の山門が美しい関帝廟は、中国人華僑が信奉を寄せる寺院です。

安藤忠雄氏設計の建築物

兵庫県立美術館	竣工2001年
マリンステージ	竣工2001年
リンズギャラリー	竣工1981年
ウォールアベニュー	竣工1989年
ウォールスクエア	竣工1986年
ウォールステップ	竣工1986年
リランズゲート	竣工1977年
ローズガーデン	竣工1977年



北野エリア

開港後の神戸で外国人たちが居を構えたエリア。今も当時の様子をうかがえます。「伝統的建造物」の札がかかった異人館(マップ★)が多数存在。公開異人館(マップ★)の他、現在も人が住んでいたりレストランとして使われたりしています。

北野坂、ハンター坂、山本通には安藤忠雄氏が建築した建物(マップ●)が並びます。ギャラリー、カフェやバー、パン屋などが入っている建物もあります。お気に入りの建築物を見つけてみてください。

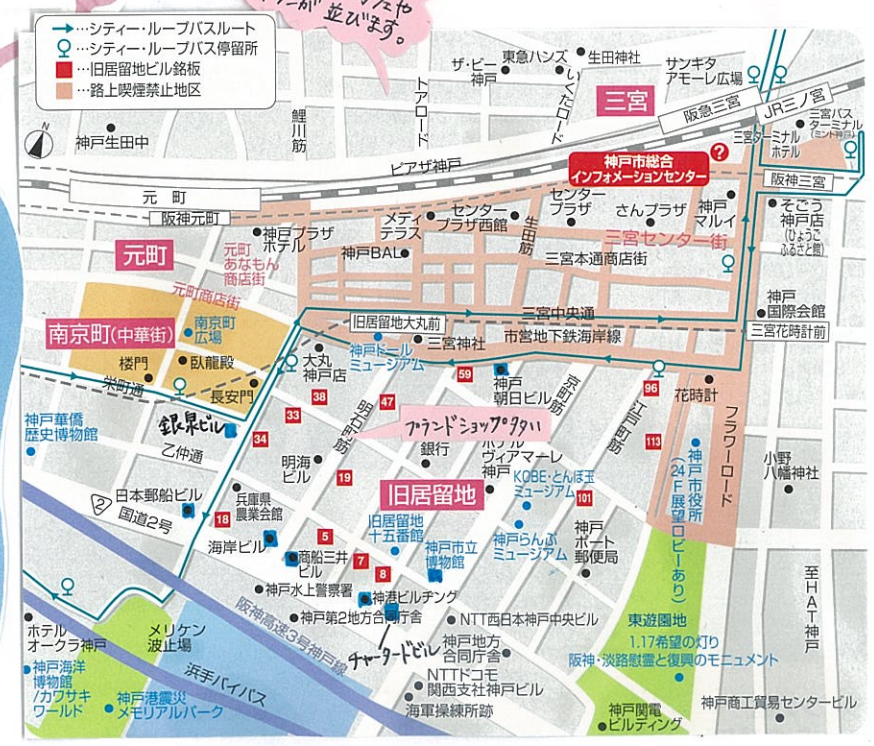
ウォーターフロントエリア

メリケンパークとハーバーランドのエリア。海に面したこのエリアは多くのクルーズ船やフェリーが出入港しています。メリケンパークには復元された帆船「サンタマリア号」や神戸の象徴であるポートタワー(3月下旬まで改修のため休館)があり、神戸らしいエリアです。突堤より北には倉庫が立ち並び(マップ■)ライブハウスやバーなどとして有効活用されており、特に神戸の若手アーティストの作品に出会える「波止場町TEN×TEN」は、神戸の新しい文化交流の場として注目されています。モザイク周辺にはガス燈通りやはね橋などもあり、有名な神戸の観光スポットです。

代表的なレトロビル

旧居留地38番館	竣工1929年
日本郵船ビル	竣工1918年
海岸ビル	竣工1918年
海岸ビルヂング	竣工1910年
商船三井ビルディング	竣工1922年
神港ビル	竣工1939年
チャータードビル	竣工1938年
みなと元町駅	竣工1908年
銀泉神戸ビル	竣工1934年
兵庫県公館	竣工1902年
神戸地方裁判所	竣工1904年
神戸朝日ビルディング	竣工1934年

旧居留地、南京町エリア

1868年の開港と同時に外国人居留地が設けられたエリア。オシャレなブランドショップも立ち並んでいますが、当時の面影を残した石造りのビルディング(マップ■と銘番のある■)もあちこちに点在しています。ビルの中には港町らしいユーズドショップや雑貨屋も。当時の街並みを想像しながらの散策も楽しそう。

南京町は活気のある中華街。屋台のおいしそうな匂いに誘われて飲茶に舌鼓・・・。中華料理やチャイナ雑貨の店が軒を連ねます。